

修了評価の方法

評価基準作成者： 藤本 芳

| | |
|------------|---|
| 評価方法及び合格基準 | <ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・ 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。 [テキスト1巻P42～415、 テキスト2巻P2～285]2 出題形式<ul style="list-style-type: none">・ 5肢選択一形式及び記述形式とする。3 出題数<ul style="list-style-type: none">・ 50問4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none">・ 60点以上5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・ 合否結果通知後、不合格者には個別指導を実施し再試験を最大3回実施する。・ 再試験の合格基準は70点以上とする。(再試験受験には1回 3,300円) |
|------------|---|